

大杉谷国有林からの手紙

6通目 ～大杉谷、夏真っ盛り～

梅雨もあけて、本格的な夏を迎えている大杉谷です。

登山道にも、日本三大渓谷、日本の秘境100選、ユネスコエコパーク認定地、近畿の秘境とも称される大杉谷の大自然にふれてみたいとたくさんの方々が訪れています。

昨今では、様々な情報がインターネットで得られることから、私も大杉谷に関するご意見を見せていただくことが習慣になっております。

「大杉谷に登山道は、美しいエメラルドグリーンの沢と数多くの滝、バラエティに富んだ登山道に恵まれたそれはそれは素敵なコース」これもその中で見つけたご意見です。

そこで、6通目では、夏真っ盛りの大杉谷を少し紹介したいと思います。

まずは、渓谷の登山道で見ただけの滝を下流から順にいくつか紹介します。

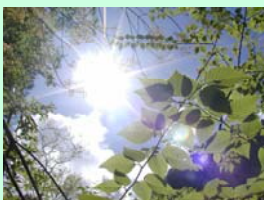
千尋滝↓：最初に出逢える大きな滝です。落差は150mとも180mとも言われています。



ニコニコ滝→：次にシシ淵を抜けると見えてくる2段になっている滝で、落差は100mです。



七ツ釜滝→：「日本の滝百選」の一つ。7つの滝と滝壺が連続する美しい滝で、落差は120mです。



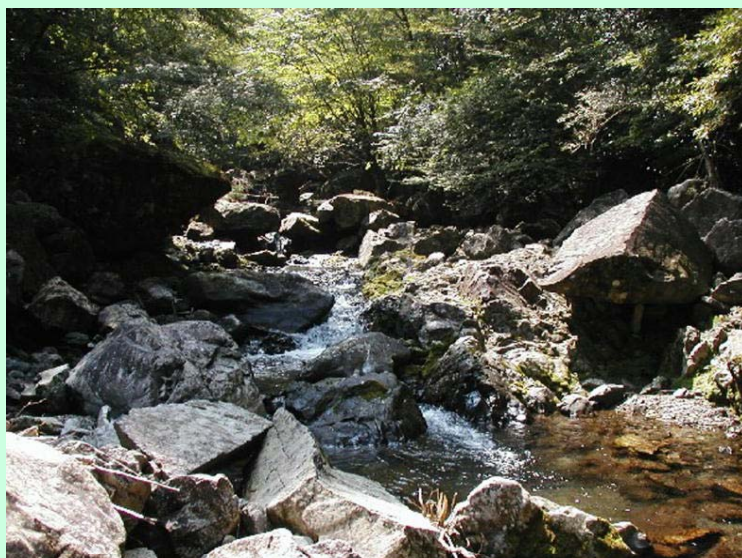
次に、さらに涼を感じていただける景色をいくつか。



森林からの恵みをたたえるエメラルドグリーンの淵大杉谷国有林における二ホンツカ森林被害対策指針実施委員会森正裕委員提供



堂倉谷の清流



水生生物の宝庫、千尋谷

今回は、職員が業務の中で撮り貯めた写真を中心に編成したので、手紙というよりは、絵葉書になってしまいました（決して、楽をしたわけではありませんが・・・）。

最後にひとつだけ、これらの美しい風景を守るためにたくさんの人たちが、シーズン中だけでなく、歩道の整備、安全確保など、森林に関わっていることを知っていてほしいと思います。上流部にあたる大杉谷国有林でも、現在、間伐やシカに関する事業など森林を整備を実施しております。これらの取組のひとつひとつが、未来にこの素晴らしい風景を受け継いでいくためものだと誇りに思い取り組んでいきたいと考えます。

なお、大杉谷の詳細情報は、(大杉谷登山センター)：<http://www.oosugidani.jp/>へ

(発行:三重森林管理署 尾鷲森林事務所 地域統括森林官)